

# AG 5 提携校情報交換会

日 時	2021年 12月 17日(金) 16:00 ~ 17:00 (香港時間)
場 所	ZOOM (白濱のミーティングルーム)
出席者	チャンギ校：伊地知先生、秋葉先生、片野先生 クレメンティ校：寺内先生 香港校：白濱
司会者	白濱
議 題	探究学習の実践紹介、それぞれの学校の取組についての質疑応答
内 容	<p>1. <u>自己紹介</u></p> <p>2. <u>今年度の探究の授業実践紹介</u></p> <p><b>&lt;チャンギ校&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生生活科 CI (セントラルアイディア) 「自分ができることをすれば生活がゆたかになる」 ⇒ このCIが自分の考えと一致するかということを学習を通して検証。 おうちの人と自分の家での仕事の量比 = 視覚的にわかりやすいようにブロックを使った提示をした。</li> <li>・4年生探究科 なるほど・ザ・シンガポール CI「民族は互いを理解し、尊重し合うことで1つにまとまる」 ⇒ シンガポール体験をすることから始める。(コロナの影響で校外には出られず、家庭にお願いし、休日等を利用して取り組んでもらった。) この体験を通して、「シンガポールには多様な民族がいるのにどうしてまとまっているの?」という問いから学習を進めていく。 Stream YardというLive配信ソフトを使って、現地にいる先生とライブ中継。途中でGoogle Formを使ったクイズも入れながらすることで、ただ聞くだけよりもより意欲的な姿勢につながった。</li> </ul> <p><b>&lt;クレメンティ校&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生 ⇒ スーパーでの見学ができないため、職員が現地に行って動画を撮り、教室でクイズを入れたりしながら疑似体験的な活動ができるようにした。</li> <li>・6年生 主体性を生み出すところに重きを置いている。 ⇒ SDGsを素材として取り入れているが、SDGsの取り組みありきではなく、自分は・学級は・学年は・学校はどうありたい?という理想を掲げて、その理想を実現するためにできることを考えプロジェクトとして実行している。 5月はどんな学級を目指す? 明るくしたい ⇒ 静かなランチタイムにクイズ。 10月はどんな学年を目指す? 修学旅行代わりに学年レクやミニ運動会実施。 今後はどんな卒業が理想? 「ありがとう」と言いたいし、言われたい。</li> </ul>

### <香港校>

・4G：似ているところと違うところ

⇒ 前年度の「多様性」というテーマが広すぎると感じたため変更。ラマ島での校外学習を中心に紹介。

・5G：環境と持続可能性

⇒ 自分たちの身の回りに目を向けるところから始め、絶滅危惧種、世界の環境問題へと学習を広げていった。4Gと同じラマ島に、違う目的で校外学習に行った実践を紹介。

・6G：ガバナンスと人々の暮らし

⇒ 社会で日本の政治を学習、リース先生からイギリスの政治についての特別授業、世界のこれまでの政治システムをリサーチ、自分の理想の国づくりをプレゼン発表という全体像を紹介。

### 3. 質疑応答

・CI やキーコンセプトの使い方は？

CI は、子どもたちの問いから見出していくのがいいとは思いますが、なかなか難しい。先生たちの仮説として提示する。

キーコンセプトは今の時点では、これを使って何かしているというよりも、今考えたことはこのキーコンセプトだねという後付けで使っている。(チャンギ校)

正直、教師主導で出すことが多い。CI に対する考えをまとめさせる活動を定期的に設けることで、考えの深まりや変化を残していくことができる。単元の最後には最終的な自分の考えをまとめ、プレゼン等で発信する活動まで組み入れている。

キーコンセプトは子どもたちが自分で問いを作るときに使うこともある。(香港校)

・研修の継続をどのようにしているのか。

香港校は GC での取り組みとなるため、残っている職員が中心となって情報を提供したり、前年度の実践を元に修正を加えたりしながら改善を図っている。(香港校)

職員が変わればやりたいことも変わっていくと思うので、今後の研究内容が変わる可能性もある。しかし、昨年度と今年度の2年間で研究してきた取り組みも、少しでも取り込みながら進めていきたい。(クレメンティ校)

・AG5 の予算はどのように使っているか。

iPad でしかできないことがあるということで、活動の幅を広げるために iPad の台数を増やした。(チャンギ・クレメンティ校)

夏休みのオンライン研修 (ICT の活用法) 用の費用に充てた。(チャンギ校)

※パリ日本人学校の先生方は予定の調整がつかず欠席。質問等があった場合は、お互いが直接やりとりを行って情報交換する。